市民全体で火災に気を付けましょう！

市内の、木造の建物が密集する地域で火災が続いています。

ひとたび火災が発生すると、周囲にも大きな影響を与えます。市民一人一人が改めて火災予防に注意を払い、火災の発生を未然に防ぎましょう。

「こんろ」に注意！

- 火を付けたまま離れない
- 家庭用こんろは安全装置付きのものを使う
- こんろ周りは整理整頓する
- 火を使い終わったらガスの元栓を閉める

「電気配線・電気製品」に注意！

- たこ足配線をしない
- コンセントとプラグは小まめに掃除する
- 電子レンジや冷蔵庫はアース線を取り付ける（漏電を防ぐ）

「たばこ」に注意！

- 吸い殻は濡らして完全に消す
- 灰皿のある場所で喫煙し、直接ゴミ箱に吸い殻を捨てない
- 灰皿に吸い殻をためず小まめに捨てる

問 消防局予防課☎582・3836

市有建築物などの損傷をオンラインで知らせてください

道路などの損傷箇所の情報をスマートフォン等を使って市に通報できる「KitaQ市民レポート」に、市有建築物などの情報を通報できる機能が追加されました。

「KitaQ市民レポート」は利用登録やアプリの入手は不要で、簡単に利用できます。損傷を見つけたら情報提供をお願いします。

〈利用方法〉

①スマートフォンで「KitaQ市民レポート」（左記を読み取り）を開きます（市公式LINEのメニュー画面からもアクセスできます）。

②注意事項を確認の上、情報入力画面に進みます。

③画面の説明に沿って、損傷箇所の状況を入力してください。

▲詳細はコチラから

問 財政・変革局市政変革推進室☎582・2076

新ビジョンのロゴが完成しました

3月に策定した北九州市の新ビジョン（基本構想・基本計画）を市民の皆さんにより分かりやすく親しみやすいものとするため、ロゴを制作しました。

今後、新ビジョンに掲げる「目指す都市像」に向かって、市民、企業、団体などの皆さんと一緒に取り組みを進めていく際に、情報発信などで活用していきます。

新ビジョンについて詳細は問を。

目指す都市像

つながりと情熱と技術で、「一歩先の価値観」を体現するグローバル挑戦都市・北九州市

Kitakyushu Action!

動かせ、未来。北九州市

問 政策局政策課☎582・2302

6月は「宅地防災月間」です

危険な「擁壁（石積みなど）」は早めに対策を

平成30年7月豪雨では、記録的な大雨の影響で市内の多くの擁壁などが壊れました。その大半が、古い石積みや建築用空洞ブロックで作られたものでした。石積みの中には、劣化の進行や排水機能の低下に加えて、ひずみが蓄積して壊れる寸前のものもあります。梅雨前に自宅の擁壁などを確認し、補修などを行って災害を未然に防ぎましょう。

擁壁の安全を確認しましょう

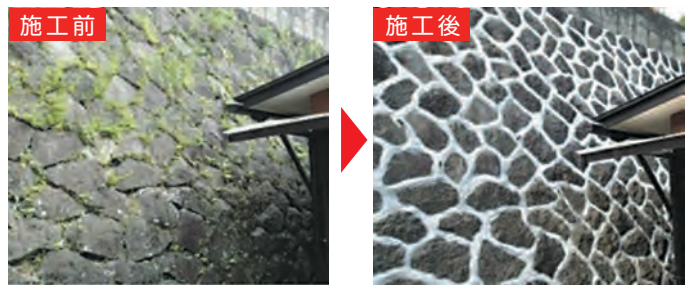
- 空積みや空洞ブロックなど不安定な構造をしていないか
- ひび割れや膨らみなどがないか
- 水抜きパイプが詰まるなど排水機能が低下していないか
- 周辺の地盤にひび割れや陥没が起きていないか
- 敷地に降った雨水が擁壁側に流れ地盤に染み込んでいないか

融資を活用した減災工事を考えてみませんか

補修などに当たっては、宅地の災害リスク軽減に一定の効果がある減災工事などへの低利の融資制度もあります。詳細は問を。

壊れる前の対策が重要！

■減災工事の一例



問 都市戦略局開発指導課☎582・2644

アンダーパスの冠水にご注意ください！

アンダーパスとは

交差する鉄道や道路の下を通過するため、周辺より低くなっている道路のことです。

ドライバーの皆さんへお願い

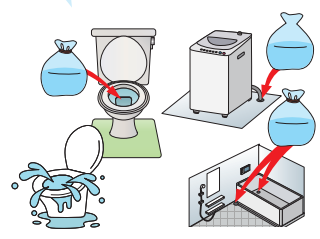
- アンダーパスの手前には水位の上昇を知らせる「冠水警報装置」を、また内部には「路面標示」「水深標示」を設置しています。日頃から、アンダーパスや標示物の位置を確認してください。
- 大雨の時は、アンダーパスに進入せず、迂回するなど危険回避を行ってください。
- 冠水したアンダーパスに進入し、車が動かなくなった場合は、脱出を第一に考えてください。脱出できない時は、警察や消防へ救助要請をしてください。

問 都市整備局道路維持課☎582・2274

大雨や台風による災害に備えましょう

「水のう」の設置

ビニール袋に水を入れた「水のう」を置くと下水の逆流を抑える効果があります。



危険箇所の把握

冠水が発生した場合、足元が見えにくくなるため、側溝や「雨水ます」などのふたがずれていると、転倒につながる恐れがあります。日頃から、周囲の危険箇所を確認しておきましょう。

「排水路」の確保

落ち葉やごみで「雨水ます」がふさがれていると、敷地や道路が冠水する恐れがあります。「雨水ます」の清掃にご協力ください。

内水浸水想定区域図の確認

豪雨への備えや防災意識の向上にご活用いただくため、地域情報ポータルサイト「G-motty」（左記を読み取り）や上下水道局ホームページで内水浸水想定区域図（一部地区）を公表しています。

▲地域情報ポータルサイト「G-motty」

大雨対策について分かりやすく説明した動画（右記を読み取り）をご覧ください。

▲YouTube「大雨へのそなえ」

問 上下水道局 下水道計画課 ☎582・2480

重点支援給付金（こども加算）の申請を！

令和5年度物価高騰対応重点支援給付金（低所得者の子育て世帯への給付金（こども加算））の申請期限は6月30日までです。

【給付金の対象世帯】

- 令和5年度 住民税非課税世帯
- 令和5年度 住民税均等割のみ課税世帯

【加算の対象となる児童】

基準日（令和5年12月1日）時点で18歳以下（平成17年4月2日生まれ以降）の児童

【申請が必要な世帯】

基準日時点で北九州市に住民票がある対象世帯で、①別世帯で児童を扶養している世帯②基準日以降、別の市町村へ転出した後に新生児を出生した世帯

申請方法など詳細は問を。市のホームページ（左記を読み取り）でも確認できます。

▲詳細はコチラから

問 重点支援給付金コールセンター
0120・034・553
受付時間：月～金曜日（祝・休日は除く）の9～17時